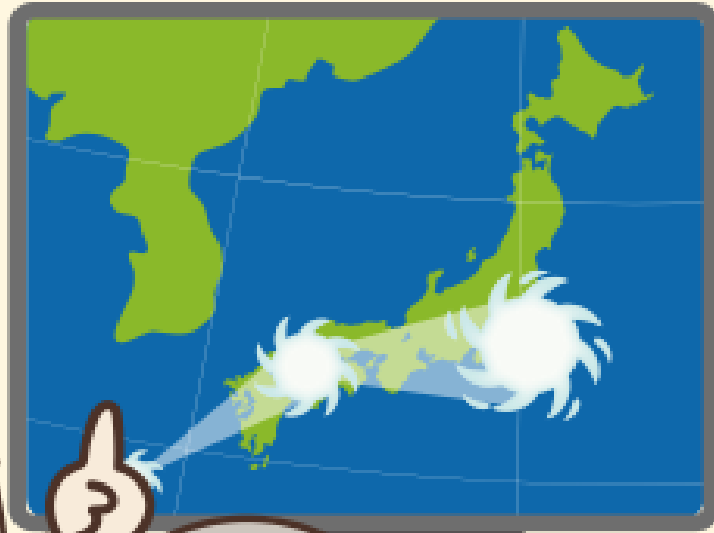
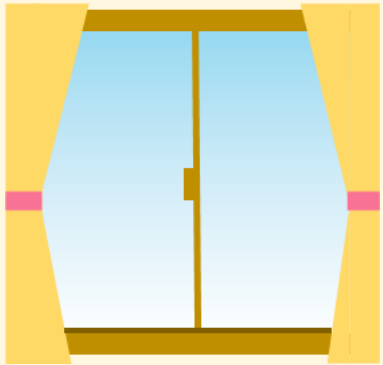


ひなんものがたり





2

「台風が近くに来たり、大雨になったりするときは、
ふだんとちがうことが起こることがあるのよ。」

「どんなことが起こるの?」

「お買い物に行けなくなるかもしれないのよ。
それと、水が出なくなることもあるの。」

そこで、
必要になりそうなものを準備することにしました。

コラム | 「避難に必要な非常持出品や備蓄品を準備しよう!」

*非常持出品や備蓄品の一覧は、次のQRコードで確認できます。

広島県「みんなで減災」はじめの一歩ポータルサイト(防災グッズ一覧) ▶







「雨が降り続いたら、安全な場所に避難した方が
良さそうじゃな。」

地図を見て、安全な避難所の場所と、
そこまでの道順を確認しました。



「そうだね。山から土や木などが流れる土石流
というものや、川の水があふれる洪水というものが
起こるかもしれないな。」

お父さんも心配そうです。



「山と川が近いけど、おうちにいっても大丈夫かしら。」

お母さんは心配そうです。

しばらくすると、雨が降り始め、風も強くなってきま
した。そこで、家族で話し合いをしました。



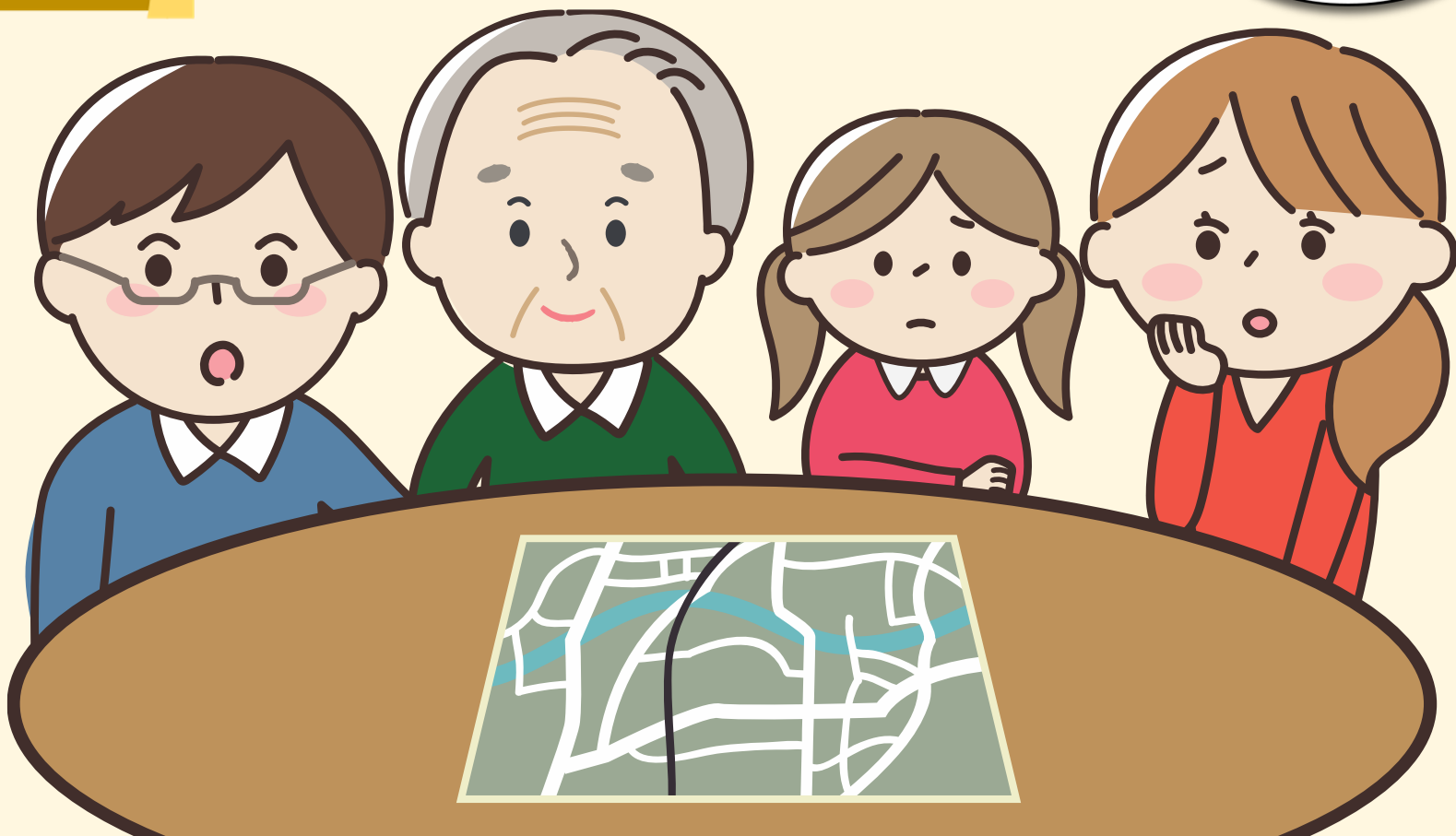
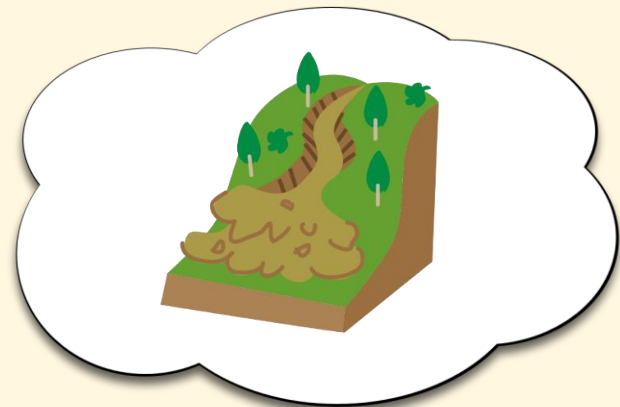
コラム2 「ハザードマップを見ておこう！」

- ① 自宅やその周辺の、土砂災害、洪水、高潮の危険性を確認しましょう。
- ② 安全な避難先を、2つ以上決めましょう。
 - ・市町が指定する避難所は、ハザードマップで確認できます。
 - ・親戚や知人の家、ホテルなども避難先の候補として検討しましょう。
 - ・自宅が安全な場合は、「自宅」を避難先にすることが可能です。
(避難先は、災害種別ごとに確認が必要です。)
- ③ 安全な避難経路を歩いておきましょう。

*ハザードマップは、次のQRコードで確認できます。

ハザードマップポータルサイトHP ▶







そこに、
ゴロゴロ、ドカーン!

「みんなで避難所に行こうよ!」

それを聞いて、慌てて、まこちゃんは言いました。



「危ない場所にいる人は避難しましょう!」
と、言っています。

テレビのアナウンサーが、

さて、みんなで晩御飯を食べていると、
ピカピカ、雷です!



4

コラム3 「災害時の情報収集方法を確認しておこう!」

テレビやラジオ、スマートフォンなど、複数の手段で確認しておきましょう。

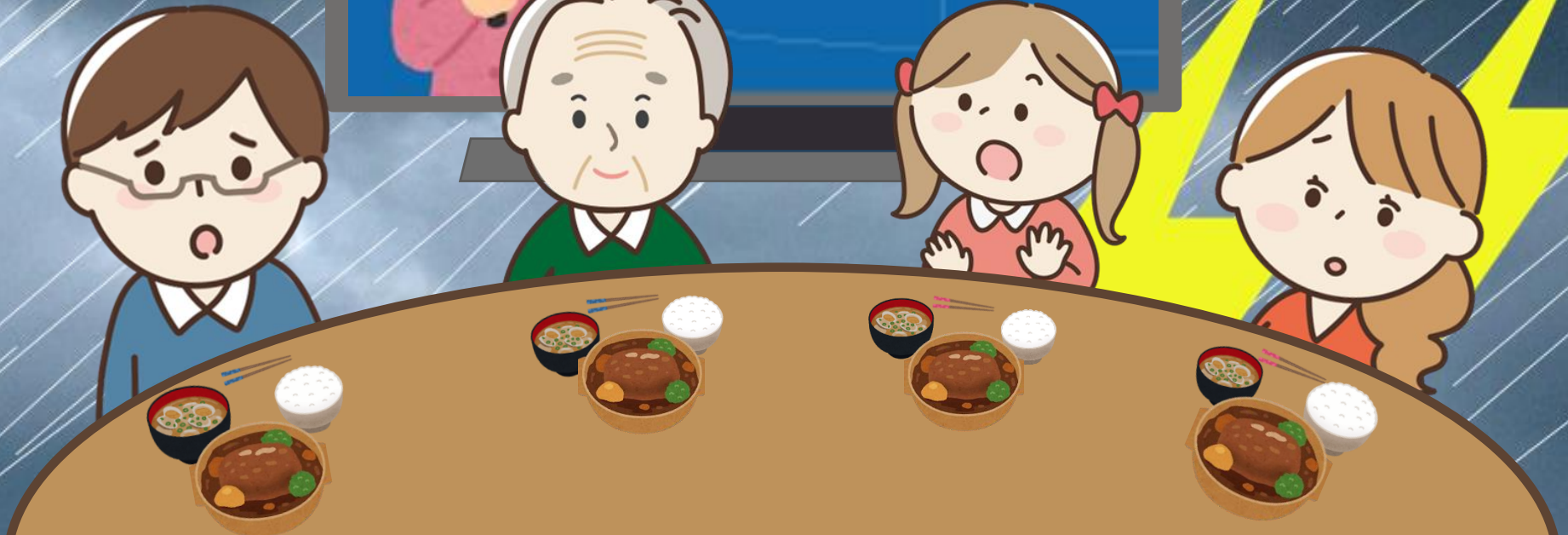
*災害時に役立つ情報は、次のQRコードで確認できます。

「災害時、見てほしい情報」

～適切な避難行動のための防災情報ポータルサイト | 広島県HP ▶



ひなんしましょう





5

あら？ まっくら！

近くに雷が落ちて、停電になってしまったみたいですね！

まわりがみえないと、危ないよね！

どうしましょう！

…とそのとき！





「さあ！
もっと危ないことが起こる前に、避難所に行きましょう！」

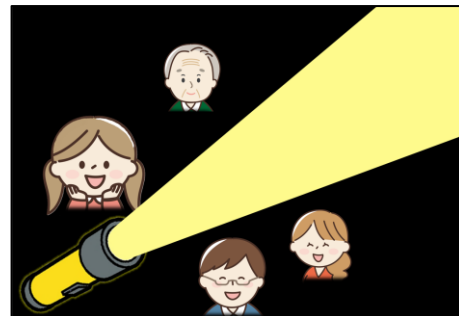


「懐中電灯を、準備しておいてよかった！」



「おお！
まこちゃんありがとう！」

ピカーン！
どこからか、明るい光が部屋を照らしました。







広島県防災Webポータルサイト

コラム4 「避難のタイミングを決めておこう！」
避難に時間のかかる人は早めに避難を開始しましょう。

*避難情報の発令状況は、次のQRコードから確認できます。

【避難情報の例】

警戒レベル3
高齢者等避難

危険な場所にいる人、避難に時間を要する人
(高齢者の方、車いすが必要な方、乳幼児等)
は避難

警戒レベル4
避難指示

危険な場所にいる人は全員避難



「あ、避難所が見えたぞ！」

ああ、良かった！
早めに避難を始めたので、ぶじに避難所にたどり着くことができました。

果たして、まこちゃん家族の運命やいかに！

少し雨が弱くなっているあいだに、まこちゃんたちは、避難所に向かいました。道には、ときどき深く水がたまってるところがあります。おじいちゃんは、膝が痛くて、歩くのに時間がかかっています。



7

表面の様子



←※ 6画面を読み終えたら、このラインまで右側に引き、読み始めます。(まこちゃん家族の運命やいかに!)まで読み終えたら、全部引きぬいて、残りを読みましょう。(7場面は物語が半分ずつ展開します)





避難所につくと、電気や水道が止まっていたけど、必要なものを持って行ったので、ぶじに過ごすことができました。

みんなも、おうちの人と話し合って、安全な場所に、早めに避難できるようにしておきましょうね。

そして、いざというときには、大切な命を守りましょう！

コラム5 「LINE版マイ・タイムラインを作成しよう！」

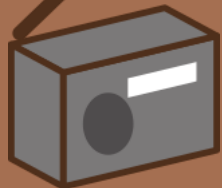
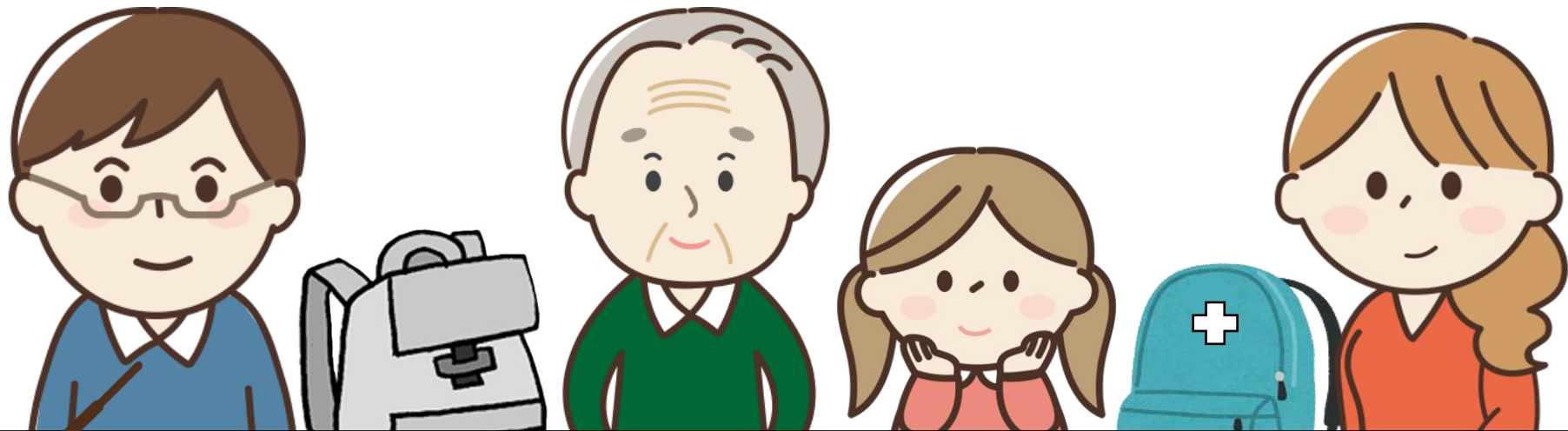
住所を入力するだけで、周辺の危険な場所や、最寄りの避難所を確認できます。

危険が迫ったときは、LINEで避難情報が通知されます。

*LINE版マイ・タイムラインの作成方法は、次のQRコードから確認できます。

広島県「みんなで減災」はじめの一步ポータルサイト ▶







『ひなんものがたり』

(ショートバージョン)

作：広島県危機管理監 みんなで減災推進課

(2026年3月31日 初版)

小学生のまこちゃんは、お父さん、お母さん、そしてひろしおじいちゃんと、一緒にくらししています。おうちの近くには、山と川があります。

ある日のこと、テレビの天気予報を見ていると…おや？これは何かな？

「台風が発生したみたいだね！」お父さんが言いました。

「近くに来るみたいね。大雨になるって言ってるわ！風も強くなるんだって！」

どうしましょう！」お母さんは心配そうです。